

六、優遇法を講せしむ

山園体旅行の準備トシテ割引証下付  
他工場見学の便也

以上を理事長鈴木嘉助(職長)理事 廣田全一、今青木  
子代能、原素一郎、より所屬工場長村山枝幸の手を  
経て所長佐藤大佐を経由 松浦提理に提出せし  
解着の如何に依りては第二の適宜方法を追て定む  
る由

(七月廿六日稿)

七月廿四日(日曜)大塚件町西信寺に於て八幡より應

秘

代表委員 中田、村田ヲ迎へ委員會ヲ開キ川  
王子月見山果 野坂橋、一各代表者集ルニ若約ハナク左  
内女ニ代表ノ須田左(四)カ前及谷田部(二)王子も  
加はり大坂ニ啟業ニ名古屋ニ啟之ヲ數名員ヲ存スル  
向上會ノ大奮起ヲ望ムトノ決議文ヲ朗讀シ八幡  
代表委員ノ挨拶カアリ次テ王子ノ宿利ノ動議ゴサカ  
川野君ノ排斥を滿場一致可決シ議事ニ入リ  
大臣に面會をもう一回求むるや或は直に是后の年級  
五取るやに就キ議論沸騰シ左水と結句日限を付  
し今一回面會を求むることに決し廿五日午後四  
時半より榎戸間之魔堂に於て大會を開くことに決し  
散會せり